



「いきいき なかよく のびのびと 笑顔あふれる 稲野小学校」

伊丹市立稲野小学校長 片山 尚

図工展が終わりました！



今年度の図工展は、「作って、描いてわたしたちの心 ～自分らしさを求めて～」をテーマに1年生から6年生の全校児童が心を込めて作品作りに取り組みました。コロナウィルスの影響もあり、保護者や地域の皆様にはご来校いただくことができませんでしたが、子どもたちが、お互いの作品を鑑賞し合うという形で実施いたしました。

稲野小ホールには1・2年生の作品、体育館には3年生～6年生の作品がそれぞれ展示されました。子どもたちの作品を見ると、どの作品も個性豊かで生き生きとしたものばかりで、とても感心させられました。テーマの通り、「自分らしさ」が十分に表現できていると感じました。また、想像力を働かせ、自分の作品作りに没頭している子どもたちの姿が目につかぶようでした。そんな素晴らしい作品を見るにつけ、保護者や地域の皆様に観ていただけないことが残念でなりませんでした。



子どもたちは、図工展の会場に入った途端に「わあー！」という歓声をあげます。会場いっぱいには並べられた素晴らしい作品と、各学年の工夫を凝らした展示方法に圧倒されるようです。そして、まずは自分の作品を確認。次は友達の作品を探します。作品やコメントを見て、友達のまた新たな一面を見つけているのではないのでしょうか。1年生の子どもたちにとっては初めての図工展でした。お兄さん、お姉さんの作品を見て「すごいなあ。」としきりに感動していました。

6年生の「いす」の中からは自分のお気に入りを探したり、5年生の「恐竜」では、「真横から見ると本物みたいに見えるよ。」と友達と教え合ったりしていました。上級生の作品を参考に、また自分たちの作品にも活かしてほしいと思います。



図工展と音楽会は毎年、交互に開催していますので、次回の図工展は再来年になりますが、その時にはゆっくりと鑑賞していただけることを願っています。

各個人の作品は、写真に撮って持ち帰るようになっています。ぜひ、子どもたちの作品に対する思いを聞いていただくと共に、その頑張りを評価していただけるとありがたいです。また、図工展の様子につきましては、学校のホームページにも掲載しておりますので、そちらの方もご覧ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のお願い

全国的に新型コロナウイルスの新規感染者が急激に増加し、本校でもこれまで複数のクラスが学級閉鎖となりました。学校でもこれまでと同様に、手洗いや消毒、朝の健康観察カードのチェック等、感染防止対策に取り組んで参りますが、各ご家庭におかれましても引き続き毎朝の検温や手洗いの徹底、規則正しい生活を心がけていただくなど、ご協力をお願いいたします。